

千葉県による公社等外郭団体に関する情報公開

平成16年 7月28日作成

団体名	財団法人ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉	県所管課	文化振興課
代表者	理事長 堂本 暁子	電 話	043 - 223 - 2240
所在地	千葉市中央区市場町11 - 2		
電 話	043 - 222 - 4231		
設立年月日	昭和60年 4月16日		
ホームページ アドレス	http://homepage2.nifty.com/NPOC/		
事業内容	1、演奏会の開催 2、音楽教室の開催 3、音楽に関する講座の開設 4、その他法人の目的を達成するために必要な事業		

1 出資等の状況(H16.4.1現在)

(単位:千円,位)

資本金(又は出捐金)	65,300
------------	--------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	25,000	38.3%	1	
千葉市	1,500	2.3%	4	
船橋市	1,500	2.3%	4	
千葉銀行	4,000	6.1%	3	
千葉興業銀行	1,500	2.3%	4	
東京電力千葉支店	1,500	2.3%	4	
東京ガス千葉支店	1,500	2.3%	4	
松戸市	1,000	1.5%	9	
市川市	1,000	1.5%	9	
柏市ほか12者	26,800	41.0%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H16.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体	県	
		市町村	
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	13年度	14年度	15年度
総資産	100,676	106,038	98,180
負債	67,216	66,505	62,827
資本	33,460	39,533	35,353
累積損益	31,839	25,766	29,946

(2)損益計算書

(単位:千円)

項 目	13年度	14年度	15年度
総収入 (=売上高 + 営業外収益 + 特別利益)	274,102	258,819	258,510
経常損益	3,912	6,073	4,180
当期損益	3,912	6,073	4,180
減価償却前当期損益	8,715	9,091	1,731

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	13年度	14年度	15年度
借入金残高	50,000	50,000	50,000
うち県からの借入金残高	0	0	0
うち県以外からの借入金残高	50,000	50,000	50,000
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高	0	0	0

公益法人については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

貸借対照表 資本 正味財産の部合計

累積損益 基本金等を除く正味財産額

損益計算書 損益計算書 収支計算書及び正味財産増減計算書

総収入(= 売上高 + 営業外収益 + 特別利益) 総収入(= 当期収入合計 - 借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益 当期正味財産増減額 - (特別損益項目の資産の増減 + 特別損益取引に係る当期収支差額)

当期損益 当期正味財産増減額

減価償却前当期損益 当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

5 県の財政支出の状況

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	13年度	14年度	15年度
委託料	盲聾養護学校巡回コンサート	13,728	13,728	12,012
補助金・交付金・負担金	音楽鑑賞教室事業負担金 県民芸術劇場事業負担金 人件費補助金	82,388	81,771	90,103
その他 (利子補給・税の 減免額・出資金・ 貸付金・その他)				
合計		96,116	95,499	102,115

6 役職員の状況(各年度7月1日現在)

(単位:人)

項目	13年度	14年度	15年度
常勤役員数	1	1	1
うち県退職者	1	1	1
うち県派遣職員	0	0	0
常勤職員数	20	20	21
うち県退職者	0	0	0
うち県派遣職員	0	0	1

7 事務事業の見直しの状況

当財団は、地域に根ざしたオーケストラとして、音楽を通じて本県の「芸術・文化の普及振興」に努めるため、県民、県市町村、民間企業・団体等から幅広く支援・協力が得られる形態づくりを目指し、経営の安定化を図ることとしている。

以上のことを踏まえ、平成16年から平成19年までの経営改善計画を作成した。

計画では、自主事業の収入拡大や市町村・企業等の福利厚生事業への活用促進、会員の拡大等を目指しており、今後は経営改善計画に基づき、経営安定化を図っていく。

(参考) 公社等外郭団体の見直し概要(千葉県行政改革推進本部決定)

改革方針	関与縮小
改革の期間	H15～H17
改革の概要	<p>(見直しの考え方) 県民ニーズを踏まえ、オーケストラ事業への県の関与のあり方について、抜本的に検討する。具体的には、県民、民間企業、市町村等からも幅広く支援が得られる形態への転換を目指す。</p> <p>(事業の見直し) ・自主事業・依頼演奏会の充実(収益性を高める公演を企画・実施するとともに、積極的営業活動による依頼公演・企業協賛を確保する。) ・学校音楽鑑賞教室・盲聾養護学校巡回コンサート・県民芸術劇場地方公演の見直し(実施方法の見直しにより事業の効率性・収益性を高める。)</p>
改革の効果	自主事業・依頼演奏会の拡充による増収と県負担の軽減が期待できる。
改革に伴う課題	
その他	